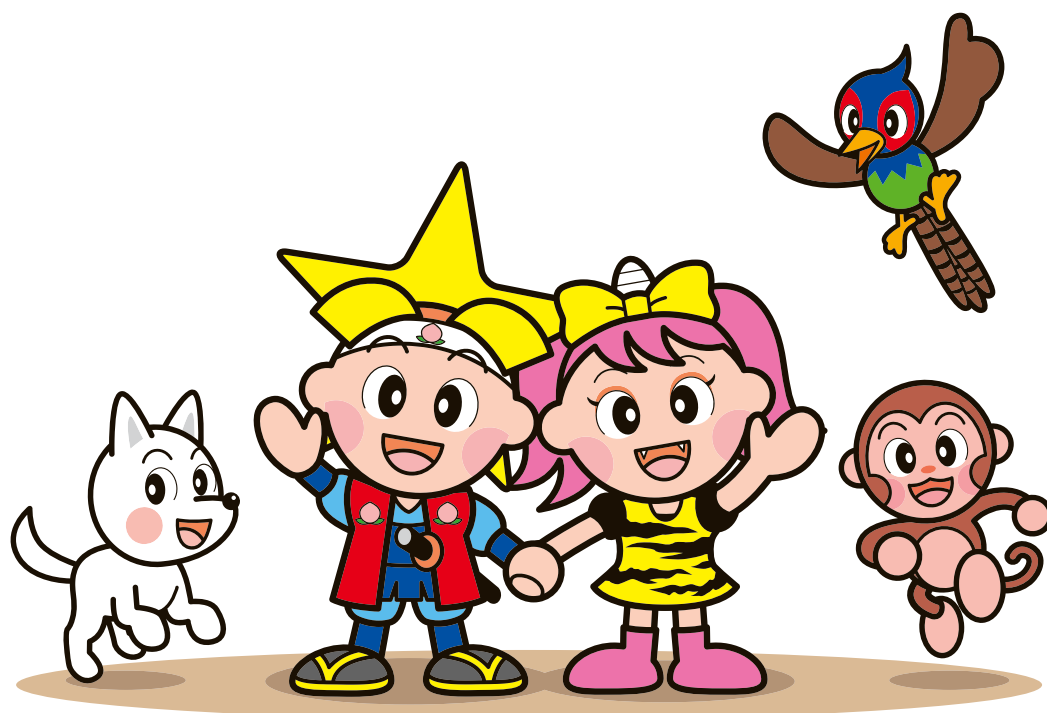


おかやま
健康づくりアワード
受賞事例集

2018 – 2023

Health Promotion Award



©岡山県「ももっち・うらっちと仲間たち」

岡山県・健康おかやま21推進会議

目次

職場部門

(株)フジワラテクノアート	2
ネットヨタ山陽(株)	3
旭テクノプラント(株)	4
内海産業(株)	5
(株)両備システムズ	6
第一生命保険(株) 岡山支社	7
(一財)淳風会 淳風会健康管理センター	8
ナガオ(株)	9
両備ホールディングス株式会社	10
ダイヤ工業(株)	11
水島ガス(株)	12
(福)天神会	13
萩原工業(株)	14
ブリヂストンBRM(株)	15
(公財)操風会 岡山旭東病院	16
備商(株)	17
玉野土建(株)	18

地域部門

(公社)岡山県看護協会	20
岡山県生活協同組合連合会	21
岡山県栄養改善協議会	22
岡山県愛育委員連合会	23
吉備国際大学 社会科学部 スポーツ社会学科	24
真庭市食育・健康づくり実行委員会	25
倉敷市愛育委員会連合会	26
倉敷市栄養改善協議会	27
健康市民おかやま21東区地域推進会議	28
南地域健康市民おかやま21推進団体 「いきいき南グループ」	29
津山市愛育委員連合会	30
岡山市栄養改善協議会	31
久米南町栄養改善協議会	32
倉敷市水島地区栄養改善協議会	33
岡山市愛育委員協議会	34
中区健康市民おかやま21推進会	35
玉野市愛育委員協議会	36
真庭地域食育推進協議会	37
児島の健康づくりを考える会	38
(公財)操風会 岡山旭東病院	39
玉野市栄養改善協議会	40
津山市栄養改善協議会	41
備前市栄養委員会	42
笠岡市ヘルスアップ推進会	43
健康おかやま西21推進委員会	44



職 場 部 門





平成30年度受賞

受賞者名 (株)フジワラテクノアート

所在地 岡山市北区富吉2827-3

TEL 086-294-1200

 URL <https://fujiwara-jp.com/>

受賞事業の概要

● 社内食堂で栄養士による日替わりメニューを提供し、食生活の改善を図るとともに、社内での喫煙は、定められた場所・時間に限定している。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

● 社内食堂の運営について

2018年に食堂をリニューアル以降、栄養士による日替わりメニューを1食400円で提供。食材には当社のお客様が生産した味噌や醤油といった食品を調味料に採用するほか、当社醸造機械を納めた酒造会社様の日本酒や焼酎のボトルも展示するなど、栄養バランスのとれた食事だけでなくリラックスできる空間を提供しており、社員のエンゲージメント向上にも繋がっている。また新たに週1回、ヘルシーな食材を使用したスマートランチの提供を開始。健康情報がチェックできるQRコードや、ごはんの量の目安となるサンプルを設置、食堂での健康チェックイベントを開催するなど、日々自然と健康を意識できる仕組みづくりを行っている。



● 社内喫煙ルールについて

引き続き、喫煙は決められた時間に、会社敷地内に設けられた喫煙ブースでのみ可としている。また2023年には禁煙外来受診費用の補助を行い、本人の費用負担ゼロで禁煙外来を受診することができるようにした。

(喫煙率：2022年度23.6% ⇒ 2023年度21.5%)



平成30年度受賞

受賞者名

ネットトヨタ山陽(株)

所在地

岡山市南区古新田1166

TEL

086-282-5579

URL

<https://www.netz-sanyo.jp/>

受賞事業の概要

- 「健康プログラム」の実施により、社員の健康づくりにも取り組んでいるほか、店舗に健康コーナーを設置し、お客様や地域の健康づくりにも積極的に取り組んでいる。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

- ウォーキングコンテストを開催して、個人戦だけでなく、部署別対抗戦も実施して会社全体で運動習慣の意識付けをしている。

ウォーキングコンテスト結果【訂正版】
おめでとうございます！

【部署別対抗戦】

部署名	参加人数	歩数	歩速	歩数率
CD	6,300	—	—	70%
KE	6,800	—	—	82%
KE	6,877	—	—	87%
TS	7,395	212	82%	92% 優勝
TS	6,907	—	—	84%
KA	7,647	418	87%	—
KA	6,277	—	—	80%
KA	6,279	—	—	80%
TK	10,111	118	100%	98% 優勝
TK	6,778	—	—	84%
TK	7,605	310	91%	92% 優勝
総歩数	6,932	212	100%	92% 優勝
歩	6,294	—	—	80%
平均歩数	6,773	—	—	80%

【個人戦・グッドウォーカー賞】

順位	氏名	所属	歩数	歩速	歩数率
1	山本 浩一	TS	212	82%	92%
2	山本 浩一	TS	212	82%	92%
3	山本 浩一	TS	212	82%	92%
4	山本 浩一	TS	212	82%	92%
5	山本 浩一	TS	212	82%	92%
6	山本 浩一	TS	212	82%	92%
7	山本 浩一	TS	212	82%	92%
8	山本 浩一	TS	212	82%	92%
9	山本 浩一	TS	212	82%	92%
10	山本 浩一	TS	212	82%	92%
11	山本 浩一	TS	212	82%	92%
12	山本 浩一	TS	212	82%	92%
13	山本 浩一	TS	212	82%	92%
14	山本 浩一	TS	212	82%	92%
15	山本 浩一	TS	212	82%	92%
16	山本 浩一	TS	212	82%	92%
17	山本 浩一	TS	212	82%	92%
18	山本 浩一	TS	212	82%	92%
19	山本 浩一	TS	212	82%	92%
20	山本 浩一	TS	212	82%	92%
21	山本 浩一	TS	212	82%	92%
22	山本 浩一	TS	212	82%	92%
23	山本 浩一	TS	212	82%	92%
24	山本 浩一	TS	212	82%	92%
25	山本 浩一	TS	212	82%	92%
26	山本 浩一	TS	212	82%	92%
27	山本 浩一	TS	212	82%	92%
28	山本 浩一	TS	212	82%	92%
29	山本 浩一	TS	212	82%	92%
30	山本 浩一	TS	212	82%	92%
31	山本 浩一	TS	212	82%	92%
32	山本 浩一	TS	212	82%	92%
33	山本 浩一	TS	212	82%	92%
34	山本 浩一	TS	212	82%	92%
35	山本 浩一	TS	212	82%	92%
36	山本 浩一	TS	212	82%	92%
37	山本 浩一	TS	212	82%	92%
38	山本 浩一	TS	212	82%	92%
39	山本 浩一	TS	212	82%	92%
40	山本 浩一	TS	212	82%	92%
41	山本 浩一	TS	212	82%	92%
42	山本 浩一	TS	212	82%	92%
43	山本 浩一	TS	212	82%	92%
44	山本 浩一	TS	212	82%	92%
45	山本 浩一	TS	212	82%	92%
46	山本 浩一	TS	212	82%	92%
47	山本 浩一	TS	212	82%	92%
48	山本 浩一	TS	212	82%	92%
49	山本 浩一	TS	212	82%	92%
50	山本 浩一	TS	212	82%	92%

- 健康づくりキャンペーンを全店舗で実施し、ご来店されたお客様へ体組成計で測定してもらいその結果から、どう健康づくりに役立つのかスタッフがレクチャーするイベントを開催。





平成30年度受賞

受賞者名 **旭テクノプラント(株)**

所在地 倉敷市新田2403-1

TEL 086-430-0123

URL <https://www.asahi-techno-p.co.jp/>

受賞事業の概要

- 会社敷地内完全禁煙を平成29年4月から実施し、社員の喫煙率も10%未満を達成している。
- 配偶者の健康づくりにも取り組み、健診受診率は90%を超えており、再検査の受診勧奨も実施している。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

● 健幸への取り組みを推進する目的として、喫煙していない社員、肥満・メタボではない社員を対象に2022年から『健幸手当』の支給を始めた。産業医からも個別で禁煙指導をするなど、引き続き、喫煙率10%未満を目標としている。

● 健幸目標チャレンジの項目もリニューアルし、目標数値も毎年見直している。配偶者の健診受診率はその後も向上し定着したため、現在は目標に掲げていないが、レディースドックの費用を会社が全額負担し、精密検査の受診状況もモニタリングするなど、社員が健康面で安心して働けるようサポートしている。

- 健幸目標チャレンジ9 ポスター

健幸経営宣言

社員、即ち人財こそが貴社の財産です。その健全の財産を守るために「社員とそのご家族の心身の健康が全ての基盤」。この考え方を定着させる会社風土を醸成し、従業員一人の健全な経営を推進します。

※健全経営とは「社員の健康問題を経営的な視点で考え、戦略的に実践すること※

健幸目標 チャレンジ9

- ① 社員の健康診断受診率100%の維持継続
- ② 社員の精密検査受診率100%の維持継続 (※2022年度実績: 98.0%)
- ③ 保健指導受診率100%の維持継続
- ④ 社員の喫煙率10%未満の達成
- ⑤ 適正体重率90%以上の達成 (※2022年度実績: 91.0%)
- ⑥ ストレスチェック受診率100%の維持継続
- ⑦ 全社員の残業時間月20時間以下の維持継続 (年間平均)
- ⑧ 有給休暇取得率50%以上の維持継続 (※2022年度実績: 50.0%)
- ⑨ 運動習慣比率90%以上の達成 (30分、週2回)

Asahi Techno Plant | Taiho Techno Plant

受賞者名

内海産業(株)

所在地

岡山市東区西大寺金岡1330-5

TEL

086-948-2137

URL

<http://www.naikai-industry.com/>

受賞事業の概要

- 健康経営方針のもと、健康診断への取組、様々な健康教育の実施などに積極的に取り組んでいる。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

- 健康診断、健康教育等の実施は継続。
- 新たに2023年3月から、健康手当を支給するようになった。





令和1年度受賞

受賞者名 (株)両備システムズ

所在地 岡山市南区豊成2-7-16

TEL 086-264-0111

URL <https://www.ryobi.co.jp/>

受賞事業の概要

- 30歳未満を対象とした健康セミナーの実施や、30歳以上のリスクのある従業員に対する保健師による指導を実施している。
- 建物内禁煙にしており、月1回の禁煙デーや、禁煙コンテストの実施、禁煙外来の受診費用やニコチン製剤購入代金の費用補助などの喫煙対策をしている。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

- 30歳未満を対象とした健康セミナーや、30歳以上のリスクのある従業員に対する保健師による指導を実施。
引き続きセミナーや保健師による指導を実施し、従業員の健康増進を図っている。



- 2020年9月より、禁煙デーを月3回に増やし、禁煙コンテストの実施、禁煙外来の受診費用やニコチン製剤購入代金の費用助成など、禁煙対策の他、健康コンサルタントによる喫煙についての記事を掲示するなど、引き続き禁煙対策に取り組んでいる。





受賞者名

第一生命保険(株) 岡山支社

所在地

岡山市北区駅前町2-1-1 岡山駅第1NKビル

TEL

086-225-4141

URL

受賞事業の概要

- 月3回禁煙デーを実施し、スマホによる禁煙プログラムの実施、禁煙外来費用を全額補助しているため、禁煙成功者が増加した。
- 定期健康診断受診率100%で、二次検診対象者は減少傾向にある。胃がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がんは検診無料としている。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

【禁煙について】

- 月3回の「全社禁煙の日」は継続実施し、禁煙啓発文書を掲示。
- 禁煙プログラムは参加者の状況にあわせた2種類のプログラムを提供。
スマホアプリにて完結できるプログラムとなっている。
サポーター制度を導入し、プログラム参加者と二人三脚で禁煙を目指す。
- 禁煙外来費用は引き続き全額補助。
⇒禁煙成功者の増加につながっている。

【健康診断について】

- 定期健康診断の一次健診未受診者や二次健診対象者は受診を声掛け。
早期受診を目指し受診予定日を確認し受診勧奨。
⇒定期健康診断受診率 100%
- がん検診はすべて受診者負担なし、全額会社負担で受診可能。
がん検診の申込方法を周知。巡回バスによる集団乳がん検診も実施。
⇒がん検診受診者の増加につながっている。



令和1年度受賞

受賞者名	(一財)淳風会 淳風会健康管理センター
所在地	岡山市北区大供2-3-1
TEL	086-226-2666
URL	https://junpukai.or.jp/center/

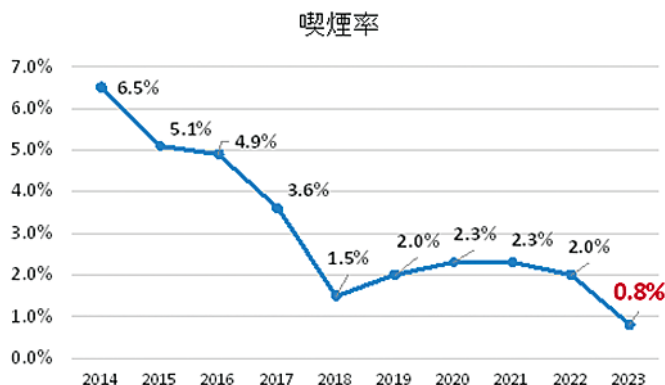
受賞事業の概要

- 敷地内全面禁煙であり禁煙外来受診時の費用補助を行っており、社員の喫煙率は1.5%である。
- 歯科受診の費用負担を行っており、対象は職員家族も含まれる。予防、治療問わず勤務時間内での受診を認めている。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

● 喫煙率ゼロを目指して

喫煙率ゼロを目指し、毎月22日を「禁煙デー」とし、産業看護職からの個別アプローチを実施。また、全職員向けにタバコに関するe-ラーニングを実施し、タバコに関するリテラシー向上による再喫煙防止、さらには職員家族への禁煙指導にも取り組んでいる。



● 歯科受診サポート

職員ならびに職員家族に対し、院内歯科受診費用負担を行っており、予防・治療を問わず勤務時間内での受診を認めている。

2022年からは、歯と口と全身の健康との関係性を踏まえたe-ラーニングを毎年、全職員に向けて実施しており、予防・早期治療に取り組んでいる。

これらの取り組みや健康づくり活動により、健康経営優良法人ホワイト500に8年連続で認定されており、2023年2月に「岡山 健康経営を考える会」を発起企業4社と立ち上げ、そのノウハウを提供したり情報共有したりする活動を行っている。



受賞者名 **ナガオ(株)**

所在地 岡山市北区京橋町10-17

TEL 086-224-4461

URL www.nagaosh.co.jp

受賞事業の概要

- 徒歩や自転車での通勤環境の整備を図っており、ソフトボールやマラソンなどのクラブ活動費は会社支給している。
- セルフチェックシステム導入で従業員の健康意識向上を図り、ワークライフバランスの徹底を図っている。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

- 自転車通勤利用率35%（届出ベース）
- トマト銀行6時間リレーマラソン、2024年10月の第12回大会には2チーム17名が参加した。第6回（2016年）から6大会に参加している。



- セルフチェックシステム（2018年運用開始）継続活用中。

【新しい取組】

- 旅行費用および本購入費用の補助金制度を2023年度から試行中。
- 育児休業取得を促す補助金制度（パパママ応援制度）を2024年度に試行開始。



令和1年度受賞

受賞者名	両備ホールディングス株式会社
所在地	岡山市北区下石井2丁目10-12 杜の街グレースオフィススクエア5F
TEL	086-232-2122
URL	https://www.ryobi-holdings.jp/

受賞事業の概要

- ウォーキング奨励のため、5人1組で1日5,000歩か10,000歩を目標とするキャンペーンを実施している。
- 社内健康調査アンケートを基に、部署ごとの健康課題を見つけ、改善目標を決めて1年間取り組み、検証することで健康意識を高めている。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

- ウォーキングキャンペーンを全国の事業所で毎年継続して実施している。

ウォーキングキャンペーン中はeヘルス（イーヘルス）というアプリを活用し、毎日の歩数をアプリで連携。アプリ内でグループや個人ごとの順位が表示され、モチベーション高くキャンペーンに取り組んでいる。

ウォーキングキャンペーンを実施した2か月間で、チーム全体で30万歩を達成したチームには、記念品が授与された。
- 昨年より、グループ全体の健康課題を「喫煙率の低減」に統一して掲げ、1年間各事業所で改善活動を実施した。喫煙者に対しては、社内禁煙コンテストへの積極的な参加を呼びかけ、産業医面談や保健師面談を実施し、禁煙に向けた取り組みを行った。最終的にグループ全体で改善率が高かった上位事業所は、両備グループアワード（年間で様々な分野で輝いた社員を表彰する社内イベント）にて表彰を行った。

受賞事業所の喫煙率（両備ホールディングス(株) 両備バスカンパニー）
活動前喫煙率 31.3% → 活動後喫煙率 21.5%



受賞者名

ダイヤ工業(株)

所在地

岡山市南区古新田1125

TEL

086-282-1245

URL

<https://www.daiyak.co.jp/>

受賞事業の概要

- 毎月1回運動器年齢チェックを行い、運動器年齢の若返りを目指す。表彰等を行い社員の運動に関する意識を向上。
- 有資格者や経験者の社員が講師となり、運動・栄養・健康関連の社員研修を実施。社員全体の健康に対する意識レベルを向上。
- 毎朝他部署と4名程度のグループを形成し、テーマに沿って10分間のコミュニケーション。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

- 毎月1回運動器年齢チェックを行い、運動器年齢の若返りを目指す。表彰等を行い社員の運動に関する意識を向上。

毎月継続して運動器年齢チェックを進めている。下記は年度ごとの平均。

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
実年齢	32.4	32	33	32.4	33.1
運動器年齢	30	29.3	29.4	29.4	28.6

単位：才

運動器年齢チェックは全7項目（握力、立ち上がり、閉眼片足立ち、長座体前屈、棒反応、2ステップ、CS-30）

【実施例】



立ち上がり



閉眼片足立ち



長座体前屈(左) 棒反応(右)

- 有資格者や経験者の社員が講師となり、運動・栄養・健康関連の社員研修を実施。
鍼灸師の資格を有する社員による鍼灸体験や、理学療法士の資格を有する社員による医学知識の勉強会など、研修内容を更新しながら社員全体のヘルスリテラシーを向上させている。

- 毎朝他部署と4名程度のグループを形成し、テーマに沿って10分間のコミュニケーションを図っている。

月ごとにグループが変わり、業務では交わりの少ない社員ともコミュニケーションを取ることが出来る機会となっている。コミュニケーションを通じて社員同士の関係性が高まり、相談しやすい環境が整うことで良好なメンタルヘルスを保つことにも繋がっている。



令和3年度受賞

受賞者名 **水島ガス(株)**

所在地 倉敷市水島福崎町3-30

TEL 086-444-8141

URL <https://www.mizushima-gas.co.jp/>

受賞事業の概要

- 業務時間禁煙。喫煙率の低下（36%（2016年）→ 25%（2020年））
- 健診受診率・再検診受診率100%で推移。業務時間内の特定保健指導による受診率の向上。
- 社内のウォーキングイベント・健康講演、近隣の運動イベントの社内通知により、運動習慣が定着している社員が増加。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

- 禁煙への取り組みとして、2020年4月から「終日敷地内全面禁煙」を継続。
- 健診受診率、再検診受診率100%を継続。
- 運動習慣のある社員を増やすため、外部ウォーキングイベント等の紹介（社内掲示や参加の声掛け）を継続。今では従業員だけでなく家族で参加したり、自発的にマラソン同好会を立ち上げるなど、活動の輪が広がっている。
- 今後は当社に多い「肥満度」「脂質」の有所見者数を減らすべく、食生活の改善に繋がる活動も検討していく。



社内看板



ウォーキングイベント参加



マラソン同好会



受賞者名

(福)天神会

所在地

笠岡市神島3628-16

TEL

0865-67-4122

URL

http://www.tenjinkai.org/

受賞事業の概要

- 敷地内全面禁煙。
- 全職員が心も体も元気に働くことができるよう、サークル活動を推進。(法人助成金あり)
- 検診(乳がん、子宮がん)、禁煙外来受診等、全額法人負担。
- 健康Pointcardを作成し、健康ポイントを獲得する仕組みを構築。
高得点者へは、インセンティブとして副賞と共に表彰を実施。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

- 敷地内全面禁煙とし、毎年「喫煙の有害性」について専門医による研修会を開催。
禁煙外来の受診費用を法人が全額負担している。
また、「がん予防のためにできること」の冊子を全職員に配布し、生活習慣の見直しやがん検診の啓発活動を行う。乳がん/子宮がん/前立腺がん 受診費用全額法人負担。

■ 乳がん検診受診率

2018	2019	2020	2021	2022	2023
50.7%	55.5%	65.2%	65.3%	64.1%	71.2%

■ 喫煙率

2018	2019	2020	2021	2022	2023	目標
19.0%	18.0%	16.0%	14.2%	14.1%	12.8%	12.0%

■ 子宮がん検診受診率

2018	2019	2020	2021	2022	2023
51.8%	43.3%	54.0%	53.4%	52.3%	53.5%

■ 前立腺がん受診率

2018	2019	2020	2021	2022	2023
-	-	-	-	60.4%	43.7%



(ホームページ掲載)

- メンタルヘルス/健康づくりとして、サークル活動を推進。
今年度は新たなサークルが追加。(法人助成金あり)



- 健康ポイント制度を継続的に実施。
健康リテラシーとして健康クイズの正解数に対応したポイント付与を行い、遊び心を取り入れながら健康づくりの支援を行っている。
また、8000歩チャレンジにも積極的に参加している。
表彰式で各賞の代表者が受賞。
(令和6年7月25日開催)





令和3年度受賞

受賞者名	萩原工業(株)
所在地	倉敷市水島中通1-4
TEL	086-440-0860
URL	https://www.hagihara.co.jp/

受賞事業の概要

- 敷地内、就業時間内完全禁煙の実施。
- 禁煙ポスターコンテストは、受賞した社員には賞品を授与する等全社員参加型で実施。
- 毎朝のラジオ体操、クラブ活動費の費用補助等を実施。
- 社員食堂でのヘルシーメニューの提供、栄養バランスの良い仕出し弁当（ごはんの量選択可）の提供。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

- 敷地内、就業時間内完全禁煙の実施。
継続して取り組んでおり、社員全体に周知している。
- 禁煙ポスターコンテストは、受賞した社員には賞品を授与する等全社員参加型で実施。
最近では熱中症対策ポスターコンテストを実施し、熱中症対策や予防の意識づけを行っている。
- 毎朝のラジオ体操、クラブ活動費の費用補助等を実施。
どちらも継続している。クラブ活動では新入社員が加入したり、新しいクラブが設立したりと活動が広がっている。
- 社員食堂でのヘルシーメニューの提供、栄養バランスの良い仕出し弁当（ごはんの量選択可）の提供。
社員食堂ではヘルシーメニューに加えて、「管理栄養士監修」メニューの定期的な提供を行っている。





受賞者名 **ブリヂストンBRM(株)**

所在地 倉敷市福江1438-1

TEL 086-485-2331

URL <https://www.bs-brm.jp/>

受賞事業の概要

1. 「社員とその家族が健康で、生きいきと笑顔で仕事や諸活動に取り組んで欲しい」との思いから「健康経営」を取り入れ、会社方針の一つとして推進していく中で、健康経営ガイドブックを発刊し、方針や施策を社員のみならずその家族にも分かりやすく伝え、健康管理、健康づくりを推進している。(弊社HP及びHP内健康経営ガイドブック参照)

2. まずは自らの健康状態を把握する事が基本と考え、

- ① 定期健康診断受診率100%を継続(短時間アルバイト含む)。
- ② 法定以外にも検査項目を充実。
- ③ 判定結果が再検査や精密検査、要医療の場合には、医療機関を受診する様、所属長経由で書面にてフォロー。受診予定日まで確認実施。
- ④ 再検査や精密検査の一部項目について健康保険組合と連携した費用の補助を実施。
- ⑤ 50歳以上の社員を対象に、ロコモ健診を実施。

3. 毎朝、喉を鍛え発声発語機能を向上させる目的で「声磨き体操」と腰痛予防を目的とした「ブリヂストン体操」、加えて転倒防止を目的とした体操を実施。

4. 2035年に喫煙率を12%にする目標に向けて、健康保険組合と連携し卒煙プログラムやスマホで禁煙外来など、喫煙者が積極的に禁煙を目指せる企画を定期的実施。また、部署毎に目標に向けての実行計画を策定し、毎月計画の進捗をフォローし、会社を挙げて活動を推進継続中。2023年より、就業時間内禁煙を継続中。

5. ブリヂストン健康保健組合が展開しているアプリ、PepUpにて、任意参加で、個人別もしくはチーム対抗で一定期間の歩数を競った。社内でも、同様のコンペを行い、健康の為に歩く事の重要性が認識できた。

6. 健康つうしん発信(月1回以上)(2020.07~通算94号)

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

1. 2025年度には全事業所、営業所にて喫煙所を撤廃し、敷地内禁煙実施予定。

2. 「脳年齢、血管年齢診断」

各種測定機器を使い、年2回各個人が自分の脳年齢、血管年齢を測定し、自身の健康に興味関心を持ち、気づきを与えるため、また改善に向けた活動に積極的になるよう働きかけを継続中。

3. 「ベジチェック」明治安田生命保険と連携し、自分がどれだけ野菜を摂取できているか可視化し体調管理に役立てている。

4. 上記概要1~6継続中。



令和4年度受賞

受賞者名 (公財)操風会 岡山旭東病院

所在地 岡山市中区倉田567-1

TEL 086-276-3231

 URL <https://kyokuto.or.jp>

受賞事業の概要

- 職員間クラブ活動の活動費を助成。現在「テニス」「野球」「バレーボール」「マラソン」の各クラブが活動中。
- 入職後1ヶ月を目処に、公認心理師によるメンタルヘルスチェックを実施。新入職員には「メンタルヘルス研修」「新人カウンセリング体験」等を開催。
- パート及び時短職員も含む全職員が健康診断を受診しており、受診率は100%を継続。
- 職員及び家族を対象に自院の「脳ドック」「がんドック」の受診補助を行い、職員のみならず家族も受診しやすい環境を整備。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

- 各種行事等の再開に向け職員の要望を取り入れて順次再開している。
- 職員間クラブ活動で「フットサル部」、院内茶室を利用した「茶道部」を再開し、新しいスタッフもクラブ活動に参加しやすい環境を提供している。

【2024年結果】

- バレーボール部：第34回病院職員バレーボール大会3位
- マラソン部：第12回トマト銀行6時間リレーマラソン一般の部3位
- 職員健康診断時にオプション検査を選択できるように変更し、受たい検査を自由に組み合わせることが可能になった。
- 職員健診受診率100%継続
- 「インフルエンザ予防接種」「新型コロナウイルス予防接種」も希望者全員に病院負担にて実施。同居家族にも積極的に接種を実施。(※同居家族から職員に、もしくは職員から同居家族に感染拡大を防ぐために同居家族にも接種を推奨)
- 新型コロナ感染症の蔓延で中止にしていた「病院忘年会」「もちつき大会」「職員BBQ」など病院という業務のため止めていた職員行事を再開し、職員間のコミュニケーションを図っている。





受賞者名 **備商(株)**

所在地 岡山市南区福成2-19-6

TEL 086-263-1191

URL <https://www.okayama-bisho.co.jp/>

受賞事業の概要

- 栄養バランスが考えられた弁当を、自己負担100円で社員に提供している。
- KENKATSUサークルに参加している社員に、食事改善メニューの指導を実施した。
- フィットネスジムを法人契約し、社員であれば24時間利用可能。「フットサル同好会」の活動費を会社が助成し、体を動かす活動を推奨している。
- 月間15万歩を1年間継続するなど、健康に関する8項目を達成した従業員に「健康増進手当」を支給している。
- 禁煙治療費助成制度を設け、禁煙治療プログラムを受診した社員の治療費を会社で全額負担している。また、2023年6月末に屋内喫煙ルームの廃止を行う。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

- 上記事項については引き続き継続取組中。
- 新たな取り組みとして、フィットネスジムを併設した温浴施設とも法人契約を行い、温浴を通して社員の心身のリラックス・健康意識の向上を狙う。また、併設のフィットネスジムも、既契約のフィットネスジムと毛色の異なる、“機能改善”をメインとするものであり、フィットネスジム利用者の対象範囲拡大を目指す。



令和5年度受賞

受賞者名 **玉野土建(株)**

所在地 玉野市宇野4-10-10

TEL 0863-31-5221

URL <https://tamado.jp/>

受賞事業の概要

- 安全朝礼や安全会議、現場の朝礼などで、「規則正しい食生活」の必要性を定期的に啓発している。
- 定期健康診断を全社員に義務付け、特定保健指導についても必ず指導を受けるよう指示している。また、地域産業保健センターの「健康診断結果に関する意見聴取」を実施し、適宜医療機関を受診させ経過報告するよう指導している。55歳以上の従業員には健康診断時に腫瘍マーカーをオプションで実施している。
- 「がん対策推進企業アクション」、「地域肝炎対策サポーター」に登録し、がんや肝炎についての知識を社員に啓発している。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

【現状維持・継続中】

- 「規則正しい食生活」
⇒安全朝礼・会議の場で、「健康づくりについて」という項目を設け、旬の食材を使った料理を紹介している。難しいレシピではなく、簡単にできる料理を紹介するようにしている。



写真：11月は「白菜とかぼちゃのシチュー」

- 特定保健指導は、該当者は業務時間を使って100%受けている。また、地域産業保健センターの「健康診断結果に関する意見聴取」のサービスを受け、医師からの意見を従業員へフィードバックしている。適宜医療機関の受診を促し、経過を個別に確認している。

- 「がん」の情報を従業員へ展開している。



ポスターの掲示・メルマガ・e-ラーニングの実施等

【新しい取り組み】

- 「インフルエンザ予防接種」助成制度導入。

Health Promotion Award

地 域 部 門





平成30年度受賞

受賞者名 (公社)岡山県看護協会

所在地 岡山市北区兵団4-31

TEL 086-226-3638

URL

受賞事業の概要

- デパートの一角で、毎週土曜日「まちの保健室」として健康相談を実施している。月に約900人が利用しており、健康に関する知識の普及に貢献している。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

デパートの一角をお借りして「まちの保健室」を実施していたが、令和元年からランチ北長瀬に岡山訪問看護ステーション看護協会サテライトを開設、北長瀬に開催場所を変更した。

令和2年以降はコロナ禍のため中止した。

令和4年に再開するがランチ北長瀬には利用者が来ない状況が続いたため、開設場所の検討を行った。市民が良く利用する場所を検討し、新西大寺町商店街で毎週開催されている「木曜日」で毎月第3木曜日10時～13時に開催することに決定した。

「まちの保健室」はボランティアの看護職2名が対応し、変動はあるが利用者は毎月20人程度となり、令和5年度は159人の利用者数であった。

看護職は、計測（血圧・握力・体組成・酸素飽和度）と健康相談を行い、市民の健康の保持、フレイル予防など健康に関する知識の普及に努めている。





受賞者名

岡山県生活協同組合連合会

所在地

岡山市北区奉還町1-7-7

TEL

086-230-1315

URL

<https://okayama.kenren-coop.jp/>

受賞事業の概要

- 健康寿命の延伸を進める取組として、個人やグループで課題を選択し、生活習慣の見直しを行うヘルスチャレンジを実施し、平成29年度は約11,500人が取り組んでいる。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

- 平成30年度からは、医療生協の活動エリアの小学校を中心に夏休みの健康習慣作りなどとして取り上げてもらい取り組みを強化しており、参加者の半数以上を構成するに至っている。

- コロナ禍で人が集まる場がなくなり、宣伝や口コミが難しくなり、参加者は1万人前後で推移しているが、展開期間の延長や重点取組テーマの設定、Webでの閲覧・報告の改善などを重ね、新規取組者の増加を目標に長く続けられる仕組みになるよう工夫を重ねている。

<参加者推移>

平成29年度	11,519人	
平成30年度	13,286人	小学校の取り組みが5000名を超えた
令和1年度	8,674人	全員プレゼントから抽選でプレゼントに変更
令和2年度	10,604人	クオカード(2,000円)抽選でプレゼント
令和3年度	9,193人	コロナ禍でも、初参加28%
令和4年度	10,491人	時期を早め期間延長(6~11月)
令和5年度	9,894人	複数人参加追求、景品数増
令和6年度	展開中	簡易チラシ併用とWeb画面改善で参加者層拡大めざす





平成30年度受賞

受賞者名 **岡山県栄養改善協議会**

所在地 岡山市北区内山下2-4-6

TEL 086-226-7328

URL <https://www.pref.okayama.jp/page/407025.html>

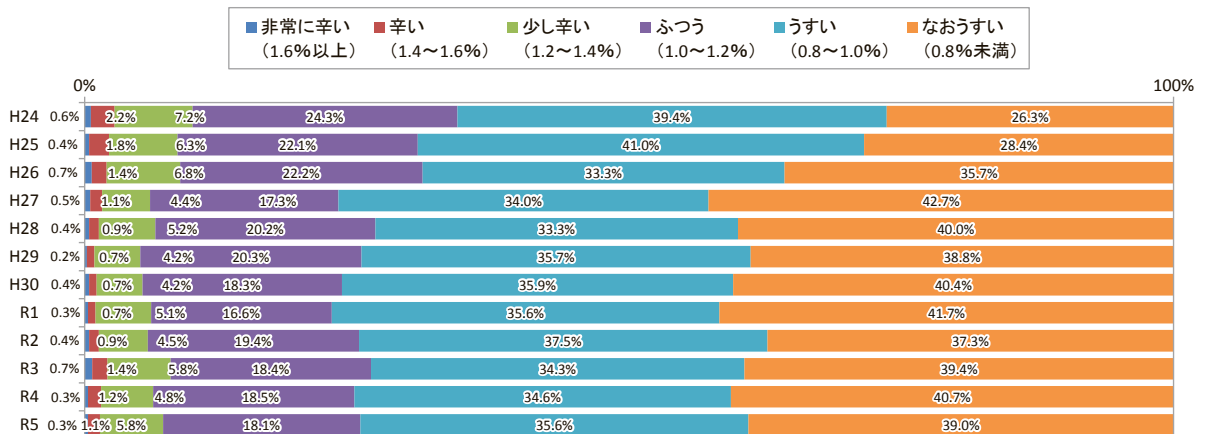
受賞事業の概要

● 県下全市町村において、正しい食生活の定着を目指し、みそ汁の塩分測定や講習会を実施し、県下の塩分摂取量の低下に寄与している。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

平成30年以降も、みそ汁の塩分測定は続けている。栄養委員が実施する講習会やイベント、訪問等の機会に塩分測定を行い、その結果を媒体として、減塩のコツや減塩食の普及をしている。

● 平成30年以降のみそ汁塩分測定の結果



● 地域での活動の様子



測定結果のお知らせ



みそ汁の飲み比べ



減塩みそづくり



減塩メニュー調理



受賞者名

岡山県愛育委員連合会

所在地

岡山市北区内山下2-4-6（岡山県保健医療部健康推進課内）

TEL

086-226-7329

URL

<https://www.pref.okayama.jp/page/433923.html>

受賞事業の概要

- 県下全市町村において、長年にわたり、赤ちゃんから高齢者まで、あらゆる世代の方を対象に健康づくりのための訪問や声かけを実践しており、健康な地域づくりに貢献している。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

● 「思春期ふれあい体験学習」

中・高校生に、赤ちゃんやその保護者と接する機会を提供している。命の尊さや、自分の体と心を大切にする気持ちを育むこと、また親になることについて考えるきっかけになることを目指している。

参加した生徒からは「赤ちゃんを育てるのは大変だけどその分幸せもあると知って、私も子育てをしたいと思った」などの感想があり、子どもも親も温かい見守りを実感しながら、生命や性の大切さ等、思春期の健康づくりに関する正しい知識を身につけ、健全な子育て環境づくりの推進に繋がっている。



● 「世界禁煙デーの街頭啓発」

毎年、5月31日の世界禁煙デーには、街頭キャンペーンを県下各地域で実施し、チラシやポケットティッシュ等を配布することで、禁煙・受動喫煙防止の推進に繋がっている。



【今後に向けて】

日頃から地域住民同士のつながりを持つことは、命を守ることや、健康のためにも必要なことであり、「目配り、気くばり、細やかな声かけ」は、大きな役割を担っている。今後も地域住民にしっかりと愛育委員の活動を届けて、「世の光」、「世の守り」、「世の力」となれるよう、行政とも連携しながら取り組みたい。



平成30年度受賞

受賞者名	吉備国際大学 社会科学部 スポーツ社会学科
所在地	高梁市伊賀町8
TEL	0866-22-9454
URL	https://kiui.jp

受賞事業の概要

● 高梁市と協力し、大学を地域住民の健康づくりの場として開放し、健康教室や体力測定を継続的に実施しており、市民の運動習慣の定着に寄与している。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

● 健康教室の実施

高梁市と連携した本健康教室の取組は9年目を迎える。新型コロナウイルス感染症予防のために一時縮小、中止を余儀なくされたものの4教室（体力測定含）を継続的に実施している。各教室の年齢層に合った運動指導を学生と共に実践しており、今後は対象者の幅を広げ、子育て世代の方を対象とした健康教室を実施予定。



● 出張体力測定の実施

令和4年度より、大学に来ることが困難な方を対象とした出張体力測定を実施している。約250名/年の方に参加いただいております。市民のフレイル判定、体力測定のフィードバックを実施している。健康教室や出張体力測定というツールを活用し、引き続き市民の運動習慣の定着、健康寿命延伸に寄与していきたい。



受賞者名

真庭市食育・健康づくり実行委員会

所在地

真庭市久世2927-2

TEL

0867-42-1050

URL

受賞事業の概要

●住民に運動の楽しさ・大切を伝え、健康意識の醸成を図るため、真庭版ラジオ体操を制作し、普及を図ることにより、楽しく仲間ができたと地域の様々なところで健康づくりに活用されている。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

おかやま健康づくりアワードを受賞して以降、地域社会に根付いた取り組みになっている。住民への認知が向上し、住民が健康増進への関心を高め、真庭版ラジオ体操が市内各地で活用されるようになった。

心身の健康を支える一つのツールとして、単なる体操にとどまらず、地域全体の健康づくりを促す重要な役割を果たしている。今後も地域社会の健康推進の一環としてさらなる普及が期待される。





令和1年度受賞

受賞者名 **倉敷市愛育委員会連合会**

所在地 倉敷市笹沖170

TEL 086-434-9820

URL

受賞事業の概要

●長年にわたり、あらゆる世代の方を対象に訪問や声かけを実践して健康な地域づくりに貢献した実績を活かし、平成30年7月豪雨災害では、2ヶ月にわたり毎日ボランティアセンターへ委員を派遣するとともに、避難所での活動では関係団体との繋がりを活かしてニーズにあった活動を展開した。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

●平成30年7月豪雨災害直後のボランティア活動以降も、市内各地で生活する被災者のために健康づくりを目的とした集いを実施した。被災者同士の再交流の場にもなり、喜んでいただけた。現在も、各地で被災者が生活していることを意識しながら、友愛訪問や見守り活動を続けている。



●災害を教訓に、小地域ケア会議で被災者の見守りや防災をテーマに話し合いを行ってきた。また、愛育委員が作成している『くらしき まち歩き さと歩きマップ』に、避難場所や防災情報を追加する学区が増えており、地域の関係団体や小学校などと防災ウォーキングや防災訓練に取り組み、自助・共助の意識を高めている。



●令和6年能登半島地震後にも、定例会等で「今地震が起こったら」を想定したグループワークや、防災講演会を実施している。さらに令和6年9月には市内一斉地震対応訓練に倉敷市愛育委員会連合会として参加した。





受賞者名

倉敷市栄養改善協議会

所在地

倉敷市笹沖170

TEL

086-434-9868

URL

<https://www.city.kurashiki.okayama.jp/5729.htm>

受賞事業の概要

●若い世代や男性への食育に取り組むとともに、オーラルフレイル予防の普及啓発も積極的に実施している。平成30年7月豪雨災害では、偏りがちな避難所の食生活を改善するよう工夫をした炊き出しをしたり、被災者と一緒に調理実習を行うことで被災者のこころのケアにも寄与した。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

●令和3年度より健康寿命延伸プランに基づき健康無関心層へのアプローチ、自然に健康になれる環境づくりを推進していくにあたり、栄養委員活動の意義・重要性、ヘルスプロモーションの考え方を再認識し、栄養委員の士気を高めることに力を入れてきた。令和5年度総会及び研修会では、岡山県立大学の森永教授より「食を通じた健康づくりから地域づくり～地域の健康は私達の手で～」と題し、栄養委員活動とヘルスプロモーション・ソーシャルキャピタルの向上について、災害体験を基に講演をいただき、栄養委員活動の意義・重要性を再確認し、食を通じた健康づくりからの地域づくりに取り組むことへの士気が高まった。

●栄養委員の高齢化やなり手不足という課題がある中で、学区会長の負担軽減や多くの栄養委員の活躍の場を増やすことを考慮しながら、健康増進計画・食育推進計画に沿った活動になるよう検討を重ねている。今年度は市内5地区で行っていた食育栄養まつりを一本化し、そこで実施した内容を地域へ普及していく等効率化を図った。さらに商業施設での開催により、買い物ついでに参加された（健康無関心層等）普段アプローチしにくい方々と食育を通して交流することもできた。また、地域でのオーラルフレイル予防はもちろんのこと、ライフコースアプローチの視点が大切であることから、小さい頃からの食育・歯の健康について、受診率の高い幼児健診の場を活用して普及啓発を行っている。

●今後も、栄養委員みんなが楽しく、持続可能な活動を目指し、食を通じた健康づくり、地域づくりを行っていく予定。



倉敷市食育栄養まつりの様子



令和1年度受賞

受賞者名

健康市民おかやま21東区地域推進会議

所在地

岡山市東区西大寺中野本町4-5

TEL

086-943-3210

URL

<https://www.city.okayama.jp/shisei/0000015168.html>

受賞事業の概要

● 岡山市東区全体・各地域で健康づくりのイベント等を開催し、食生活改善に関する取り組みやOKAYAMA！市民体操の普及啓発、がん検診や健診のPR、乳がんのセルフチェックの実施、むし歯のなりやすさチェック、咀嚼力判定ガムやフッ素洗口の体験を通して、子どもの頃から健康に興味関心が持てるよう活動している。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

● 組織体制の整備

東区全域の小学校区または中学校区で組織体制が整備され、身近な場所で健康づくり活動が行われている。

● 地域と専門職団体が連携した取り組みの拡充

各地域の健康づくりイベント等で、専門職団体と連携した取り組みが進んでいる。

医療機関において健康情報チラシの掲示や、むし歯のなりやすさチェック、食育SATを用いた食事バランスチェック、健康相談、講演等を行っている。

● 各地域で子どもの頃から健康づくり活動に参加できる取り組みや、世代間交流を意識した活動の拡充

口の機能の大切さについて伝えるため、吹き戻しを使った射的の体験や「むし歯予防の手作り紙芝居」を使い歯磨きの大切さを伝える出前講座を、保育園、おやこクラブ等で実施している。また、ウォーキング大会、OKAYAMA！市民体操、マラソン等の実施箇所は増加しており、各地域で工夫を凝らした活動を継続している。



● 今後に向けて

地域の特性を活かしながら、東区の強みである専門職団体等と連携した活動や、子どもの頃から地域へ参加できる取り組み、世代間交流を継続していく。そして、企業、教育、行政など新たな分野の方とのつながりを深め、若い世代、働き世代への働きかけを行っていく。



受賞者名 **南地域健康市民おかやま21推進団体
「いきいき南グループ」**

所在地 岡山市南区福田690-1

TEL 086-261-7051

URL <https://www.city.okayama.jp/shisei/0000015168.html>

受賞事業の概要

● 「いきいき南グループ」主催のイベントで様々な分野の健康づくりに取り組んでいる。地域住民が社会参加しやすい環境づくりの一環としてSNSを活用した情報提供や、声かけが活発になるような仕組みとして情報かわら版の作成などに取り組んでいる。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

● 定例会

専門職のメンバーによる健康ミニ講話や、各団体の取り組みを情報共有している。また、令和3年度に新たな中学校区で推進組織が立ち上がり、身近な場所での地域主体の健康づくり活動が広がっている。

● 健康イベント「さわやか健康ひろば」

新型コロナウイルス感染症で中止した令和2年度は、つながりの弱体化予防と健康情報の発信のため、フレイル予防に関するリーフレットを作成し、管内の地区組織や行政機関、医療機関等に配布した。

令和5年度からは新たに企業と連携し、体力チェックコーナーを実施している。また、学校とも連携し、健康ポスターの展示などの協力を得て、企業や教育機関と連携した企画運営を行っている。

● SNSの活用

カレンダーアプリをホームページに取り入れ一体化し、市民の外出機会と健康増進を目的に、地域のイベント等の情報発信をしている。

いきいき南グループの活動も掲載し、周知にも努めている。



いきいき南ホームページ

● 今後の取り組み

令和5年度に、活動に賛同し一緒に活動してくれる人と繋がりたいとの思いを「このゆびとまれ」とメッセージに込めてリーフレットを作成し、啓発・配布している。今後も多様な主体と繋がり、更なる環境づくりを目指していく。

地区組織、行政、職能団体など
たくさんの方が参加しています！



いきいき南グループ定例会の様子



令和2年度に作成したリーフレット



令和3年度受賞

受賞者名

津山市愛育委員連合会

所在地

津山市山北520 津山市こども保健部健康増進課

TEL

0868-32-2069

URL

<https://www.city.tsuyama.lg.jp/article?articleId=65b39c84dd20c401ef318a03>

受賞事業の概要

● 「めざせ元気!! こけないからだ講座」や地域でのウォーキング、こころの健康づくり等あらゆる世代の方を対象とした訪問や声かけ活動等、あらゆる世代の方を対象に健康づくり活動を実施。近年はコロナ禍での愛育委員活動となり、個別の声掛けを中心に感染予防対策を行いながら活動し、安心して暮らせる地域づくりに尽力。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

赤ちゃんから高齢者まで、地域にお住まいのあらゆる世代の方を対象とした訪問や声かけ等を通じた健康づくり活動を継続して実施している。

- 子育て：誕生した赤ちゃんのご両親へのプレゼントをもって訪問するおめでとう訪問や、地域での育児相談、親子クラブとの交流や支援
- 高齢者：1人暮らしの高齢者への声かけ・見守りや、「めざせ元気!! こけないからだ講座」の開催協力
- 健康づくり：がん検診などの受診勧奨、ウォーキング等生活習慣病予防や熱中症対策、心の健康づくりに関する普及啓発等

近年は小中学生のむし歯治療率の低さを課題ととらえ、子どものむし歯予防に対する取組として、地域のお子さん、保育園・幼稚園・こども園や小学生低学年を対象に、リーフレットや歯ブラシ等を配布し、むし歯予防の大切さについて啓発活動に取り組んでいる。

今後もより一層自己研鑽に励み、地域の方々と共に学び、「健康で心のふれあう地域づくり、人づくり」を目指して、これからも健康づくりの輪を広げていきたい。



受賞者名

岡山市栄養改善協議会

所在地

岡山市北区鹿田町一丁目1-1

TEL

086-803-1263

URL

<https://www.city.okayama.jp/kurashi/0000013892.html>

受賞事業の概要

●全世代を対象に取り組を進めているが、新型コロナウイルス感染症拡大状況の中での活動は、調理実習・試食を通じて普及啓発を行うことが難しく、困難を極めたものの、調理や集会を伴わない、家庭訪問や媒体配布などの活動への切り替え、調理の様子を撮影して紹介する等の工夫をして、主体的な活動を実施。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

岡山市栄養改善協議会では、「食育の推進」や「健康市民おかやま21の推進」、「高齢者に対する低栄養予防アドバイス事業」、「防災活動への取り組み」等、健康づくり活動を行っている。コロナ禍での工夫も取り入れ、調理や集会の活動も再開し、地域の様々な組織と連携して各学区・地区にあった取り組みを展開している。令和6年度からは『ベジ・ファーストOKAYAMAプロジェクト』に協力し、「野菜摂取の推進」に力を入れている。

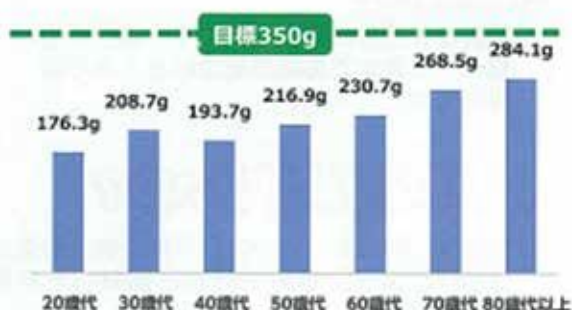
◎岡山県の平均野菜摂取量は**232.4g**。

目標まで**120gも不足**しています。

目標の350gを摂れている世代はありません。



●岡山県民の野菜摂取量の平均値（20歳以上）
（出典：令和3年県民健康調査）



1日350gって
どれくらいかな？

これからも赤ちゃんから高齢者まで、食をとおして笑顔あふれる活動を地域に広げていく。





令和3年度受賞

受賞者名 **久米南町栄養改善協議会**

所在地 久米郡久米南町下弓削502-1

TEL 086-728-2047

URL

受賞事業の概要

● 野菜料理の開発とレシピ普及を行う「くめなんベジ活！事業」、個人の健康づくりを支援する「くめなん健康チャレンジ」等を通じて、久米南町地域に必要な、栄養・食生活改善の普及活動の地道な継続した取組。輪番制ではなく、現委員80人の委員活動平均年数は12.2年。令和3年度は10人の新任栄養委員が加わり、緩やかに世代交代しながら、継続して活動。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

● くめなんベジ活！レシピ集の作成

コロナ禍で調理実習ができにくくなり、野菜料理のレシピ普及を行う方法として、2年半かけてレシピ集を作成。町内ほぼ全戸（約1,800軒）へ栄養委員が訪問してレシピ集を配布。さらに、道の駅サンくめなんにて啓発活動を行い、買い物客へレシピ集を配布。

現在、伝達講習等の栄養委員活動の際には、レシピ集を活用している。



● 各地区健康教室を全地区で実施

コロナ禍は集会活動を控えていたが、令和5年度には全自治会（33地区）単位で各地区健康教室を実施。みそ汁塩分測定やオーラルフレイル予防の体操、噛みごたえのある食事の普及啓発を行った。

令和6年度は、6人の新任栄養委員が加わり、栄養委員数80人を維持。委員活動平均年数は15年。





受賞者名

倉敷市水島地区栄養改善協議会

所在地

倉敷市水島北幸町1-1

TEL

086-446-1111

URL

受賞事業の概要

●発足当初から「食を通じた健康づくりから地域づくり」を目指し、ライフステージに合わせた料理教室や学校園と協働した食育啓発を実施。特に、地域に根ざしたボランティア活動を強みとし、幅広い協働団体と共に活動。平成30年7月豪雨災害時は避難者への炊き出し等、令和2年度は「テーブルマナーマスク」を作成し地域の飲食店等への配布等、地域住民の健康を守るための食育活動の熱心な取組。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

●協働団体と連携した活動は現在も活発に行われている。コロナ禍での様々な地域活動の制限や人々とのつながりの希薄化から、特に高齢者の健康状態の悪化が懸念された。そのため、水島地区地域ケア会議で専門職種と協力し、フレイル・介護予防のための食事・運動・口腔・お薬などについて動画を作成した。動画は高齢者サロンなどで活用され、地域の高齢者の健康づくりに役立っている。

●小学校での啓発も引き続き行っており、PTA総会時に「早寝・早起き・朝ごはん・朝うんち」を合言葉にした規則正しい生活の習慣化や生活習慣病予防について講話や展示で啓発している。児童と保護者が共に学び、家庭での実践につながる機会となっている。



PTA総会の様子



朝食の展示

●今年度より、新しくスタートした倉敷市健康増進計画・食育推進計画「くらしき健幸プラン」に基づき活動しており、特に「自分で料理をすることができる人を増やす」、「地域等で共食をしている人を増やす」ことに力を入れている。事業計画の際には、この2つの視点を意識し、参加者の募集方法や実施内容を検討している。

●今後も地域のつながりを大切に、地域に根ざした活動を継続していきたいと考えている。特に、健康に関心の向きにくい方々への健康づくりを行うため、地域の人々が集まる場所へ出向いての啓発に力を入れていく予定である。



令和3年度受賞

受賞者名	岡山市愛育委員協議会
所在地	岡山市北区鹿田町1-1-1
TEL	086-803-1263
URL	https://www.city.okayama.jp/kurashi/category/1-8-20-0-0-0-0-0-0-0.html

受賞事業の概要

●岡山市内各学区・地区が、地域の特性に応じた自主的な活動を展開し、「声かけ」を基本に、健康に関心を持ってもらうために啓発資材を工夫、世代に応じたアプローチの仕方を工夫している。子どもへの食育の絵本の読み聞かせや、20歳～30歳代の受診率が低い「子宮頸がん検診」、男性の受診率が低い「肺がん検診」の受診率向上に向け、重点的に普及啓発活動を展開。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

●各種検（健）診啓発



地域の健康づくりイベントや幼稚園・保育園、運動会、商店、スーパー等、様々な機会を通してオリジナルのティッシュやうちわなどの媒体を活用し普及啓発を継続している。



●健康づくり活動



健康市民おかやま21（第3次）の開始に伴い、生活習慣病予防のためベジ・ファースト（野菜から食べよう）をスローガンに野菜摂取量増加を推進している。他組織と連携し、正しい知識の普及啓発、食に関する研修会の開催、推定野菜摂取量の測定（ベジチェック）の実施、おやこクラブに食の大切さを伝える等の取り組みを展開している。

地域住民が健康で心豊かに生活できる持続可能なまちを目指し、健康づくり運動をすすめている。



受賞者名

中区健康市民おかやま21推進会

所在地

岡山市中区桑野715-2

TEL

086-274-5164

URL

<https://www.city.okayama.jp/shisei/0000015168.html>

受賞事業の概要

● 「親から子 子から孫へ 世代をつなぐ健康づくり」を活動テーマに、特に若い世代からの健康づくりに取り組んでおり、推進員が地域の学校へ出向いて実施している喫煙予防教室やアルコールの授業は、市内でも珍しい取り組みである。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により実施できない取り組みに代えて、普及啓発用の新しい媒体や、ニュースレターを作成するなど、工夫しながらの主体的な活動を展開している。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

中区健康市民おかやま21推進会は、若い世代からの健康づくりが大切であるとの思いから、現在も学校と連携した取り組みを継続し、また更なる活動も展開している。

【喫煙予防教室】

コロナ禍は実施を控えていた学校もあったが、令和5年度からはコロナ以前に実施していた全ての小・中学校で教室を行うことができている。また、喫煙予防教室で学びを深めた中学生が禁煙啓発ポスター作成にも取り組んでくれており、教室との連動も図っている。禁煙啓発ポスターはふれあいまつりや公民館まつり、中学校文化祭でも展示し、啓発活動としても一役を担っている。



【アルコールに関する授業】

喫煙予防教室と同様、コロナ禍は実施を控えていたが、令和6年度から再開している。また、中学校や高校の文化祭でアルコールについての普及啓発活動を実施している。

【新たな取り組み】

健康市民おかやま21（第3次）の活動が始まり、中区健康市民おかやま21推進会は、中区の強みである学校とのつながりを活かし、栄養に関する取り組みにも注力している。中学校・高校の文化祭で野菜の摂取量や栄養バランスに関する普及啓発活動や高校の選択授業で栄養に関する授業を実施するなど、教育機関との連携を更に強めている。



令和4年度受賞

受賞者名 **玉野市愛育委員協議会**

所在地 玉野市奥玉1-18-5

TEL 0863-31-3310

URL <http://www.city.tamano.lg.jp/soshiki/15/14078.html>

受賞事業の概要

● 行政と地域のパイプ役である愛育委員活動の特性を活かして、禁煙、受動喫煙の防止や各種検診の受診勧奨、子育て支援など様々な健康づくりに関する活動を長年にわたり継続。がん検診の普及啓発活動は地域住民の健康を守る活動として重点的に取り組んでいる。またアンケート調査及び研究を行い、活動の評価と見直しをし、時代にあった活動を展開。コロナ禍では感染症対策を行いながら活動を継続。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

【禁煙啓発活動】

「吸わない世代づくり」「たばこの害から健康を守る」ことを目的に、中高生や乳幼児の保護者をはじめ、市民に広く禁煙啓発活動を実施している。

約30年継続している愛育委員の基本となる活動のひとつ。



【赤ちゃん登校日】

赤ちゃんと中学生のふれあい体験を通して、命の大切さや尊さ、妊娠・出産・育児の楽しさや大変さ等を学ぶ授業を中学校と連携し実施している。

令和6年度から市内全中学校で実施し、今後も長く継続できる活動にしたい。



玉野市愛育委員協議会は、地域での「見守り」「声かけ」を基本に、自分と家族、地域の健康づくりのため、様々な活動をしている。今後も愛育委員自身が笑顔で楽しく活動していきたい。



受賞者名

真庭地域食育推進協議会

所在地

真庭市勝山591

TEL

0867-44-2991（事務局：岡山県真庭保健所真庭保健課内）

URL

受賞事業の概要

●平成19年発足後、食育関係機関・団体が意見交換や食育活動について検討し、地域の課題解決に向けて取り組んでいる。平成29年から各機関・団体の共通の取組として「おいしいね 真庭の食材（めぐみ）で元気なからだ」をキャッチフレーズに「よく噛む」「高血圧予防」「真庭のめぐみ（野菜や乳製品）」「運動不足」の4つを掲げて活動を展開。協議会を通じて、各機関・団体が連携でき、それぞれの強みを活かし事業を実施。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

協議会の中で、好事例の紹介や意見交換を行うことで、関係機関・団体が連携した取組や、内容の充実が図られている。構成団体が実施する取組を2例紹介。

●「元気がすてき栄養展」の開催

協議会委員の3団体が連携して、「健康な食生活の定着」に向けた啓発イベントを開催している。牛乳・乳製品（蒜山ジャージー）のPRや、牛乳を使った減塩調理法（乳和食）の紹介、食生活相談など、それぞれの強みを活かした啓発を協働で行っている。

今後は「よく噛む」などのテーマも取り入れていけるよう、他の委員とも話し合いを進めている。



真庭保健所管内栄養改善協議会



蒜山イキイキ楽酪協議会



岡山県栄養士会真庭支部

●学校給食の地産地消の推進

真庭市では「真庭食材の日」に加え「真庭特産品プラスワンの日」の実施、新庄村では保育所給食もあわせて「まるごと新庄食材の日」を実施するなど、取組が広がっている。1食まるごと真庭地域の食材で揃えるのは難しい面もあるが、関係者の協力を得て継続実施している。

【今後に向けて】

幅広い分野の構成員が属する本協議会で、今後も真庭地域の食と健康の課題や各団体の取組について意見交換を行うことで、同じ目標に向かって、地域、学校、家庭、生産、流通など様々な分野が連携しながら取組を進めていく。



令和4年度受賞

 受賞者名 **児島の健康づくりを考える会**

所在地 倉敷市児島小川町3681-3

TEL 086-473-4371

URL

受賞事業の概要

● 児島の健康課題解決のための活動として、運動習慣の定着を目的にウォーキング大会を開催してきた。平成24年からさらに手軽に始められる運動として、ラジオ体操の普及に取り組み、令和3年にはより身近に感じ取り組んでもらいたい思いでご当地弁での「児島版ラジオ体操第一」を作成・完成し、運動習慣のきっかけにってもらうため普及啓発を実施。また、健診管理全般に関する普及啓発にも関係組織と共に取り組んでいる。令和4年からは、全市でスタートした自然に健康になれる食環境の整備「くらしき3ベジプロジェクト」を児島地区の特性に応じた方法を検討中。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

● ウォーキング大会とラジオ体操は継続中

地域の中で様々な組織団体が協働した地域のイベントの中で取り組みが広がっている。

地域での夏休みのラジオ体操の取り組みが少なくなってきたことを受け、健康づくりと地域のつながりづくりを目的としたラジオ体操会を企画した地域もある。地域の方の声により世代を超えた交流と健康づくりの輪が広がっている。



● 3ベジランチオンシートの完成（令和5年度）

若い世代の食生活が重要であることの思いの共有のもと、啓発ツールとして3ベジランチオンシートの作成に取り組む。令和6年度から地域でのイベントで各地域組織が啓発を始めている。実施した啓発を振り返り、改善していきながら、地域の活動に生かしてしていく予定である。



令和6年5月
児島地区親子クラブ
オープンデーにおいて
企画メンバーで啓発

 保護者の
感想より
抜 粋

- 野菜をしっかり食べさせたいと思った。
- 母自身も健康に留意しなければと考える機会になった。
- シートは献立を考えるときに使いたい。



受賞者名

(公財)操風会 岡山旭東病院

所在地

岡山市中区倉田567-1

TEL

086-276-3231

URL

https://kyokuto.or.jp

受賞事業の概要

- 2015年から地域住民を対象とした健康づくり活動として、テーマ別に医師、看護師、栄養士、理学療法士、作業療法士など様々な医療職を公民館、地域コミュニティハウスなどに派遣して、多岐にわたるテーマでの健康講座を開催。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公民館等に集合することが少なくなったことから、それを補うため「YouTube」で自宅でもできる運動などの情報発信を実施。
- 「おかやまマラソン」では医師、理学療法士、看護師等を派遣し、救護所の運営、参加ランナーのサポートを実施。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

- なかまちーず（中区地域保健医療介護福祉連携懇話会）事務局を当院が担当。



- なかまちーずフェスティバル参加。
ソーシャルワーカーの相談や認知症試験体験など実施。



- 中区小中学校での「認知症サポート養成講座」開催。

- 子供の夏休みに「キッズデー」を開催し看護師体験など医療を身近に感じてもらえるイベントを実施。
また、手洗い教室など普段から使える感染対策の普及活動を実施した。



- 岡山市地域包括支援センター主催「サポくまフェスティバル」にて、認知症テスト体験会を実施。



- 岡山マラソン34km地点の救護所を医師、看護師、理学療法士等を派遣し運営を継続している（毎回参加）。





令和5年度受賞

受賞者名 **玉野市栄養改善協議会**

所在地 玉野市奥玉1-18-5

TEL 0863-31-3310

URL <https://www.city.tamano.lg.jp/soshiki/15/1833.html>

受賞事業の概要

- 幼児親子食育教室では、5歳児親子を対象に食育講話や調理実習を行い、栄養委員考案の野菜レシピカードを配布し、子どもの食育と親世代への生活習慣病予防の啓発を行っている。
- 幼児親子食育教室や高校の文化祭等において、清涼飲料水等に含まれる糖分量をスティックシュガーで示した模型等を用い、う歯予防啓発活動を実施している。高齢者には、いきいき元気教室にてオーラルフレイル予防の啓発や、口腔体操を行っている。
- 令和4年度からは、栄養委員考案の「ちょっとお助け1品レシピ」の市広報紙への掲載や、YouTubeへの投稿を行い、広く啓発している。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

【幼児親子食育教室】

5歳児親子を対象に食育講話や調理実習を引き続き実施している。
子どもの食育と親世代へ減塩・適塩や野菜摂取を中心に生活習慣病予防の啓発を行っている。

【幼児への啓発】

1歳6か月健診、3歳児健診や幼児親子食育教室にて、清涼飲料水等に含まれる糖分量をスティックシュガーで示した模型等を用い、う歯予防や生活習慣病予防啓発活動を実施している。



【成人・高齢期への啓発】

生活習慣病予防教室やいきいき元気教室やイベントにて、減塩や野菜摂取について啓発を行ったり、オーラルフレイル予防や骨粗鬆症予防の啓発を引き続き実施している。

今後も継続して幼児期から高齢期まで幅広い世代へ食育の普及啓発を実施していく。



受賞者名

津山市栄養改善協議会

所在地

津山市山北520 津山市こども保健部健康増進課

TEL

0868-32-2068

URL

<https://www.city.tsuyama.lg.jp/article?articleId=65b39c84dd20c401ef318a03>

受賞事業の概要

- 高齢者や乳幼児を対象としたすこやか料理教室を開催し、バランスのよい食事や、減塩やフレイル予防などについて、食事を通じて健康づくりへの意識向上に取り組んでいる。また、野菜摂取や適正体重の維持等をテーマにした標語を掲載した食育メモ帳を作成し、コロナ禍での個別訪問を行う際に使用した。
- ウォーキング大会を他団体と連携して開催し、運動の場を設けるとともに、運動の効果について学ぶ研修会を開催している。住民主体のつどいの場である「めざせ元気!!こけないからだ講座」等の支援を行い、フレイル予防等に取り組んでいる。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

高齢者や乳幼児を対象にしたすこやか料理教室、小学生とその保護者を対象にしたおやこの食育教室、男性料理教室などを継続して実施している。

調理実習や試食、体験学習や講演などを通じて、バランスのよい食事や減塩、フレイル予防、野菜摂取など、健康づくりのための普及・啓発を行っている。

また、食品ロス削減の啓発や、災害時に備えた家庭備蓄のすすめなども継続している。

「私達の健康は私達の手で」というスローガンにあるように、まずは委員自身、次に家族、友人や地域の方へ健康づくりの輪が広がればと思い、活動をしている。

事業の形は、訪問や住民主体のつどいの場など様々だが、地域の方々と連携をとりながら、食を通じた健康づくりの活動を、委員一人ひとりが楽しみながらできるよう取り組んでいきたい。





令和5年度受賞

受賞者名 **備前市栄養委員会**

所在地 備前市東片上126

TEL 0869-64-1820 (保健課健康係)

URL <https://www.city.bizen.okayama.jp/soshiki/13/11191.html>

受賞事業の概要

- 令和3年度開催のこどもクッキングにおいて、備蓄食品の食体験を通じて備蓄の大切さを伝える等、災害に備え、家庭での備蓄の必要性やパッククッキングの普及啓発等を様々な団体と連携して実施している。
- ライフステージに合わせた食育や、食生活改善活動を行っている。昨年度は、糖尿病が増加している現象を踏まえ、生活習慣を少し変えることで大きな効果が期待できる栄養委員おすすめの「ちょい変え・ちょい足し習慣」を紹介した。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

● 備蓄についての普及啓発

各地区文化祭や運動会、市のイベント等人が集まる機会に、3日分の備蓄展示を行い、備蓄食品（湯を入れるだけでできるおにぎり等）の配布も合わせて行うなど引き続き備蓄の大切さを伝えている。加えて現在はローリングストックについての普及啓発や栄養委員を対象にしたパッククッキングの教室も開催し、学びを深めている。

また、これらの取り組みは「第7回食育活動表彰」において、消費・安全局長賞を受賞。受賞をきっかけに、山形県村山保健所よりお声がけいただき、Zoomを用いた研修会に委員が講師として参加、活動内容や展示会を開催するまでの過程を研修参加者に伝えた。



● ライフステージに合わせた食育や食生活改善活動

昨年度までの糖尿病増加の課題に加え、今年度はメタボ・メタボ予備群の割合が多いという健康課題が浮かび上がった。この現状に合わせて令和6年度の伝達講習会では、魚の栄養を効率的に摂取できる食べ方や野菜から食べることの効果等、引き続き生活習慣の中で取り組みやすい内容を紹介している。さらに市内の漁協やJAを紹介し、健康課題解決だけでなく地産地消に繋がられるよう活動をしている。

また昨年度は血管年齢測定器を購入し、より多くの人への活動の周知や自身の健康に興味を持つきっかけとして役立てていきたいと考えている。





受賞者名

笠岡市ヘルスアップ推進会

所在地

笠岡市中央町1-1

TEL

0865-69-2101（事務局：笠岡市 健康推進課）

URL

<https://www.city.kasaoka.okayama.jp/soshiki/22/10687.html>

受賞事業の概要

- 地域で高齢者サロンや体操教室を開催し、ヘルスアップリーダーが考案したオリジナル体操やオリジナル棒体操の普及に努めている。
- ウォーキングマップを作成し、マップを活用した地区ウォーキング大会の開催や、日々の累計歩数によりマップ上を進んでいけるような、日本各地を舞台としたマップを作成し、完歩者表彰を行う「ぐるりんウォーク」の開催など、幅広い年代の方が健康づくりへの意欲を高められる仕掛けづくりを行っている。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

- 「ひとり一人が、自分の健康について考える意識をもてる人を増やす」を会の目標とし、笠岡市内で86名の会員が活動している。（令和6年4月時点）
- 各地域で高齢者サロンや体操教室の開催、オリジナル体操、オリジナル棒体操の普及等を継続して実施している。
- 健康まつりというイベントの中で開催されている、ウォーキング大会にスタッフとして従事し、ウォーキングの普及啓発にも努めている。
- 身体を動かすことや、ウォーキングの推進に向けた知識や技術の習得を目的に、年に1～2回程度会員に向けた研修会を開催している。
- 会員が今後の活動で地域の方へ向けたウォーキングを実施する際の参考にすること、活力を養うこと、また、ヘルスアップリーダー同士の交流を目的とし年に1度、視察研修の機会を設けている。
- 「ぐるりんウォーク」については、日本全体をぐるりんと一周したため、令和5年度で一区切りとし、今後も身体活動の必要性や、プラス・テン、フレイル予防の普及をしていく。



健康まつり
ウォーキング大会への従事



地区での体操教室の様子



研修会の様子



令和5年度受賞

受賞者名 **健康おかやま西21推進委員会**

所在地 岡山市南区妹尾880-1 西ふれあいセンター2階

TEL 086-281-9625

URL <https://www.city.okayama.jp/shisei/0000015168.html>

受賞事業の概要

- 地元企業と連携し、イベントや健康教室で運動機能をチェックするテストを実施。企業には、専門分野を活かした運動機能に関する指導などを実施してもらっている。テストのやり方は、メンバーが習得し、主体的に実施できるよう定例会で学んでいる。
- 各中学校区の健康課題に基づいて、食育SATシステムを使った食事バランスチェックの実施や、食事・おやつに含まれる塩分量、油の量の展示をイベントや健康講座で実施。各学区栄養改善協議会と連携し、その後の食事指導や地域に根ざした食生活改善にも繋がっている。

受賞後、現在の取り組みの状況・今後に向けて

- 地元企業と連携し、運動機能をチェックするテストを継続して実施している。推進委員はもちろん、地元の中学生にも協力を依頼し世代間交流を意識して進めている。



運動機能チェック



中学生の協力で行った
立ち上がりテスト

- 令和6年4月から健康市民おかやま21（第3次）計画がスタートし、全中学校区で「ベジ・ファーストOKAYAMAプロジェクト」に取り組んでいる。栄養改善協議会と協力し、講義だけでなく、実際の野菜を使って350gの目標摂取量を伝えたり、劇やグループワークを行うなど楽しく学べる工夫を行い、積極的に地域に情報発信を行っている。



〇×クイズや劇で
目標摂取量350gを紹介



実際の野菜を展示し
350gを手にとって体験

おかやま健康づくりアワード受賞事例集 2018 - 2023

令和7(2025)年2月発行

発行者 岡山県保健医療部健康推進課
〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6
TEL 086-226-7328 FAX 086-225-7283
印刷所 株式会社 iプランニングKOHWA



第3次健康おかやま21